

～世界が絶賛する至高のフルーティスト、デニス・ブリアコフ 10年目の来日公演！！～

Denis Bouriakov Flute Recital 2018 -Sapporo

Principal flute of the Los Angeles Philharmonic

ロサンゼルス・フィルハーモニー管弦楽団首席フルート奏者

デニス・ブリアコフ フルートリサイタル 2018

Altus
AZUMINO
JAPAN

❖ 札幌公演 SAPPORO

PIANO / **NAOKO ISHIBASHI**

ピアノ / 石橋尚子

2018. 6/21 THU.

19:00 開演 (18:30 開場)

札幌コンサートホールKitara
小ホール

一般 / ¥3,500 学生 / ¥1,500
(当日券 : 各¥500up)

チケット取扱 :

イープラス <http://eplus.jp>
(携帯・PC 予約 / 手数料無料)

《札幌市》

井関楽器・札幌ショールーム 011-214-8833

三響楽器 011-684-1276

Kitara チケットセンター 011-520-1234

シベリウス (デニス・ブリアコフ編曲) /
ヴァイオリン協奏曲 二短調 作品47

Jean Sibelius (arr. Denis Bouriakov) / Violin Concerto in D minor, Op.47

リーバーマン / フルート・ソナタ Op.23

Lowell Liebermann / Sonata, Op.23 for Flute and Piano

サンカン / ソナチネ

Pierre Sancan / Sonatine

ベリオ / セクエンツァ I

Luciano Berio / Sequenza I

C.P.E. バッハ /

無伴奏フルート・ソナタ イ短調 Wq132

Carl Philipp Emanuel Bach / Sonata A-Moll, Wq.132

後援：一般社団法人 日本フルート協会、札幌フルート協会
協賛：株式会社アルタス

主催・お問合せ：株式会社グローバル 03-5389-5111 concert@global-inst.co.jp

Denis Bouriakov Flute Recital 2018

数々の国際コンクールで優勝し、今や名実ともに世界最高峰のフルート奏者であるデニス・ブリアコフ。2015年からはロサンゼルス・フィルハーモニー管弦楽団首席フルート奏者を務め、フルーティストとして最も輝かしいキャリアを重ねつつ、更なる挑戦と飛躍を続けています。

今回は、2010年に発表したCDへの収録がフルートによる世界初録音として注目された、シベリウスのヴァイオリン協奏曲《全曲》をツアー初披露。ブリアコフ氏の超絶技巧と繊細かつエネルギッシュな表現力による華麗な演奏は必聴です。圧巻のテクニックと情熱的で美しい音色をぜひお聴きください。



デニス・ブリアコフ Denis Bouriakov

1981年クリミア生まれ。10歳で国立モスクワ音楽院付属中央音楽学校への入学を認められ、Y.N.ドルジコフ氏のもとで学ぶ。“フルートの神童”としてヨーロッパ、アジア、南米、アメリカ合衆国の20カ国以上でコンサートツアーを行う。卒業後に渡英し、イギリス・ロイヤルアカデミー（王立音楽院）にてウィリアム・ベネット氏に師事。2001年に同音楽院を首席で卒業、最優秀リサイタル賞を受賞するとともに翌年の特別教員としての資格を得る。

ロンドン在住中はフリーランスの首席フルート奏者としてフィルハーモニア管弦楽団（ロンドン）、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、オペラ・ノース（リーズ）、フランクフルト放送交響楽団にて活躍。

数々の国際コンクールにおいても輝かしい受賞歴を持つ。1998年チェコのコンチェルティノ・ブラガ国際コンクール1位、2002年カーン・ニールセン国際フルートコンクール2位、2003年レオナルド・デ・ロレンツォ国際フルートコンクール2位（1位なし）、2004年ミュンヘン国際コンクール課題曲演奏特別賞及びペーレンライター賞、2005年ジャン＝ピエール・ランバル国際フルートコンクール2位、2006年北京オーレル・ニコレ国際フルートコンクール2位、M.ラリュエ国際コンクール3位及び特別賞、2009年第7回神戸国際フルートコンクール3位及びオーディエンス賞（聴衆賞）、そして同年5月に行われたブラハの春国際音楽コンクールで第1位を受賞するなど、優秀な成績をおさめている。

演奏活動では、これまでにモスクワ国立交響楽団、モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団、ブラハ室内管弦楽団、アンサンブル・オブ・トウキョウ、ミュンヘン室内管弦楽団、バリ室内管弦楽団、広島交響楽団など、ソロイストとして数多くのオーケストラと世界中で共演しているほか、ソロリサイタルをアメリカ、オーストラリア、シンガポール、韓国、中国、台湾、イギリス、フランス、ドイツ、スイス、スウェーデン、リトアニア、ロシア、そして日本と世界各国で多数開催している。

日本との繋がりはとても深く、2009年より毎年リサイタルツアーを実施している。昨年までに札幌、北上、仙台、福島、栃木、高崎、市川、東京、安曇野、塩尻、富山、福井、金沢、名古屋、京都、大阪、西宮、松江、岡山、広島、岩国、松山、高知、福岡、熊本、鹿児島で公演を行っており、今後も日本各地で開催する予定である。また、2016年の自身のリサイタル東京公演をライブ録音し、臨場感あふれる迫真のサウンドを収めたCDアルバムを2017年5月にリリースした。今、もっとも注目され、世界的に活躍しているフルーティストである。

2008年8月までフィンランドのタンベレ・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者、同年9月よりバルセロナ交響楽団の首席奏者を務め、2009年9月には世界屈指の名門であるニューヨーク・メトロポリタン歌劇場管弦楽団の首席奏者に就任。そして2015年11月からはロサンゼルス・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者として活動している。また、昨秋よりカリフォルニア音楽大学（別名ハーブ・アルパート音楽学校）の教授に就任し、今後は自身の演奏活動だけでなく、次世代を担うフルート奏者の育成にも力を注いでいくこととなる。

【使用楽器：Altus PS model】

Piano ピアノ 石橋 尚子 Naoko Ishibashi



桐朋女子高等学校音楽科／桐朋学園大学音楽学部で学び、ピアノを北村陽子、アンリエット・ビュイグ＝ロジェ両氏に師事。

第82回日本音楽コンクールにてフルート部門での共演が高く評価されコンクール委員会特別賞を、びわ湖国際フルートコンクールでは4度にわたり最優秀協演賞を受賞している。NHK教育TV（現NHK-Eテレ）「趣味悠々 フルード入門」でピアニストを務めた他、NHK-FM、NHK-BSに多数出演。レコーディングにも積極的で、今まで10枚を超えるCDレコーディングに参加している。神戸国際フルートコンクール、ソニー国際オーボエコンクール、日本木管コンクールなどに公式ピアニストとして招聘されている他、フルートコンベンション、国際クラリネットフェストなど数々のフェスティバルで各国の演奏家と共演を重ねている。演奏の場は海外にも広がっており、近年では2014年にキューバ・ハバナで開催された「日本-キューバ交流400周年記念事業コンサート」に、2016年にはイギリス・ロンドンで行われた英国フルート協会主催のフェスティバル「Flutastique」やBBC-Radio3にも出演を果たした。



札幌コンサートホール Kitara 小ホール

〒064-8649
札幌市中央区中島公園1番15号
Tel：011-520-2000（代表）

【地下鉄】
○地下鉄南北線「中島公園駅」3番出口から～徒歩約7分
○地下鉄南北線「幌平橋駅」1番出口から～徒歩約7分
【市電】
○市電「中島公園通」下車 徒歩約4分

デニス・ブリアコフ フルードリサイタル2018 全日程

- 名古屋公演 6月13日(水) 19:00開演 (18:30開場)
熱田文化小劇場
- 京都公演 6月15日(金) 19:00開演 (18:30開場)
京都府立府民ホール アルティ
- 福岡公演 6月17日(日) 14:00開演 (13:30開場)
レソラNTT夢天神ホール
- 東京公演 6月19日(火) 19:00開演 (18:30開場)
JTアートホール アフィニス
- 札幌公演 6月21日(木) 19:00開演 (18:30開場)
札幌コンサートホールKitara 小ホール

主催・お問合せ：(株)グローバル 03-5389-5111 concert@global-inst.co.jp

Altus
AZUMINO
JAPAN

アーティストと対話する音づくり
それが誇りです。



製造元 株式会社 **アルタス** 〒399-8211 長野県安曇野市堀金島川17-1
TEL.0263-73-5000 FAX.0263-73-5005

発売元 **株式会社 グローバル** 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-7
TEL.03-5389-5111 FAX.03-3367-4810